

夏休み明太子工場見学会

福岡市では、食品衛生思想の普及・啓発等を目的とし、毎年8月を「食品衛生月間」と定め、各種行事を行っています。

その一環として、令和8年8月6日、「ふくや 味のめんたいこ工場」（東区社領）で「夏休み明太子工場見学会」を開催しました。

工場見学

福岡の名物でもある辛子明太子の工場を見学しました。明太子が何からどのように作られているのか、説明や体験を通して学習し、工場で明太子が製造や計量されたり、自動的に箱詰めされたりする様子を見学しました。質問コーナーでは、明太子の歴史や品質の違いについてなど様々な質問が参加者から飛び出し、工場の方が丁寧に答えてくださいました。お子様だけでなく、保護者の方も新たな発見を得られたようでした。



食中毒予防啓発

ご家庭で具体的に何に気を付けて食中毒のリスクを下げられるかを食中毒予防の三原則「つけない・ふやさない・やっつける」で学びました。特に、食中毒予防の基本である正しい手洗いの方法を手洗いチェッカーによる手の汚れ判定を用いて練習しました。さらに、福岡市でも多く発生している「アニサキス食中毒」について、アニサキスの実物や標本を見て学びました。



今回の工場見学会を通して、身近な食品への理解を深め、食中毒予防について学んでいただけたと思います。適切な手順でしっかり手洗いを行い、食中毒を予防しましょう！

